

第2 東公園動物園管理運営事業

1 動物園管理運営業務

令和7年5月1日に東公園動物園は開園42周年を迎え、各種イベントを開催し、多くの来園者楽しんでいただいた。引き続きSNSによる情報発信に力を入れ、InstagramとYouTubeの配信を継続している。一方、7月には開園当時から長きにわたり動物園のシンボリック存在であったアジアゾウのふじ子が57歳で逝去した。入園者数は昨年引き続き猛暑の影響だけでなく、ゾウのふじ子の逝去に伴い、前年比82%と減少した。

ゾウのふじ子の交連骨格標本展示を目的に令和8年2月24日から同年3月31日の36日間にわたり、クラウドファンディングによる資金調達を実施し、362万3千円ものご支援を賜った。令和8年度中に骨格標本を完成させ、ゾウ舎内で展示する予定である。

令和7年5月21日ミニチュアホース、5月29日ニホンジカ、12月14日フレミッシュジャイアント、令和8年1月17日ミーアキャットの赤ちゃんが誕生した。他の動物園よりオキナインコ2羽が新しく仲間入りした。

また、オリジナルグッズも新たに作成・販売を行い、好評を博している。

(1) 飼育動物点数（令和8年3月31日現在）※魚類含まず。

28種162点（哺乳類：13種122点 鳥類：12種36点 爬虫類：3種4点）

(2) 入園者数など（単位：人）

動物園の入園者数	193,210
うち遠足利用	4,540

(3) スポットガイド、お食事タイム

（単位：回・人）

動物名	ゾウ	シカ	クジャク	ラマ	合計
実施回数	21	24	20	1	66
観覧者数	1,490	820	740	30	3,080

(4) ふれあい事業（単位：人）

モルモット		ウマ	ラマ	ウサギ	参加人数 合計
一般	団体				
1, 335	221	804	436	171	2, 967
1, 556					

(5) 餌やり体験（単位：皿）

ゾウ	シカ	水鳥	サル	ラマ	合計
2,458	5,572	—	3,192	—	11,222

(6) 職場体験の受け入れ

中学校	8校	25人
高校・専門学校・大学	7校	12人
合計	15校	37人

(7) 教育普及プログラム

モルモットふれあい授業 エサやり体験（サル・ゾウ・シカ）	4月1日 みんなのおうち連尺	10 人
出前講座（動物と一緒に学ぶ命の 大切さ）	8月7日 城南児童育成センター	40 人
出前講座（動物と一緒に学ぶ命の 大切さ）	8月19日 細川児童育成センター	90 人
出前講座（動物と一緒に学ぶ命の 大切さ）	8月21日 第2緑丘児童育成センタ ー	45 人
理科作品展（中総）	10月18日、19日	800 人
モルモットふれあい授業（出張）	11月4日 矢作東小学校	1 年生
モルモットふれあい授業（出張）	11月5日 矢作東小学校	1 年生
モルモットふれあい授業（出張）	11月27日 矢作東小学校	1 年生
モルモットふれあい授業	12月25日 NPO法人ソシオ成岩スポ ーツクラブ	8 人
合 計		9件

(8) イベント

ゾウのふじ子のお誕生日会、ZOOマル シェ	4月12日、4月13日	300人、80人
飼育員に挑戦	4月19日	300人
クラウドファンディングリターン ヒツジの毛刈り体験	5月6日	7人
クラウドファンディングリターン 刈り取った毛のプレゼント	5月6日	6人
クジャクの羽根でつくろう	6月8日	25人
外来種問題について学ぼう	6月22日	15人
仔馬ちゃんの名前発表会	6月22日	60人
くらべてみよう！いろいろな動物の歯 編	6月29日	5人
インコ・オウムを知ろう	7月6日	7人
写生会表彰式	7月27日	
どうぶつえんうらがわ探検	7月19日、20日、7月26日、7月27 日、8月2日、8月3日、8月16日、 8月17日、8月23日、8月24日、8 月25日	90人
移動水族館 （碧南海浜水族館が来園）	8月24日	343人
ふじ子献花台弔問	8月1日～31日	18,120人
ありがとうふじ子デー	8月31日	3000人
どうぶつとなかよくなろう 「カピバラ編」	8月31日	10人
人気投票	10月4日～13日	
秋の虫をさがそう	10月5日	13人
人気投票	10月12日～10月20日	
移動動物園（碧南海浜水族館へ行 く）	10月12日	213人
フェルトボール作り体験	10月12日	30人
親子で飼育体験	10月19日	10人
あにまねウォッチ	11月15日～16日	39人
どうぶつとなかよくなろう「ニホン ザル編」	11月23日	10人
めざせどうぶつマスター	11月29日	94人

もうすぐ「午年」クイズラリー	12月6日～7日	50人
獣医師体験	12月7日	4人
運（うん）がつくしおり配布	12月13日～	100人
新年を祝う会（園内開催）	1月3日	100人
インスタライブ、物販	1月3日	
もっとモルモットとなかよくなろう	1月25日	9人
こまめチャレンジダブル賞「モルモットのふれあい」	1月25日	13人
大人の飼育体験	2月8日	4人
くらべてみよういろいろな動物の足編	2月28日	16人
どうぶつとなかよくなろう「ヤギ編」	3月8日	3人
1日動物解説員になろう	3月14日	19人
なかよし教室 （動物1係と協働開催）	4月～2月 （全47回）	市内公立 こども園・保育園35園

2 動物園動物診療業務

動物園動物の健康管理・疾病治療を家畜診療業務も含め4人の獣医師で行っている。

診療業務には多くの知識と経験が必要であるため、他の園館の獣医師と症例に関する情報交換を行い、場合によっては直接指導者を招き、治療を行っている。センター内の整備された設備・機器等を活用し、迅速な治療方針の検討を実施している。また、ふれあい動物に対しては定期的な糞便検査や年間を通した駆虫プログラム等により、動物由来感染症に一層注意を払っている。その他、各種疾病予防ワクチンの接種や死亡動物の検案も行っている。

検査・予防・治療・検案

		対象疾病及び手段	対象動物	結果
糞便 検査	寄生虫（虫卵検査）	線虫・吸虫・鞭虫	導入動物、ふれあい動物、エサやり動物	陰性
	細菌検査	サルモネラ・0-157・カンピロバクター		陰性
予防	予防接種	馬インフルエンザ・日本脳炎・破傷風	馬	延べ12頭
	駆虫	イベルメクチン・プラジクアンテル合剤投与	馬、ラマ、シカ	年1回
		イベルメクチン製剤投与	モルモット・ヤギ・ヒツジ	春～秋月1回
治療			罹患動物	延べ1,128回
検案		肉眼所見（一部病理検査）	死亡動物全個体	31件